

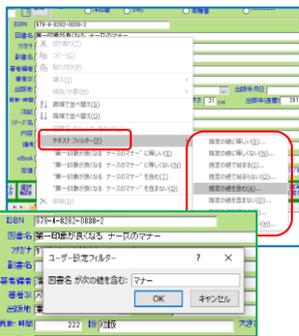
司書アシスト4でできること

司書アシスト4で出来ることをリストアップしました。病院図書室に必要な図書の受入・検索・貸出・集計から相互貸借までの機能を備えています。

ls-assist

<https://www.ls-assist.jp/>

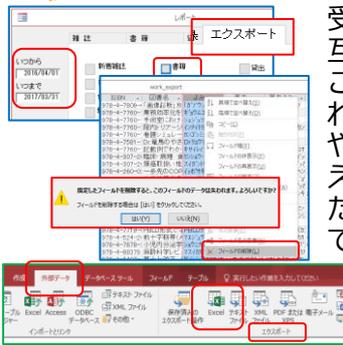
1 所蔵データの検索 テキストフィルタでお手軽検索



HOLSからのweb検索の他にも、テキストフィルタを使って簡単に蔵書を検索することができます。検索したい項目でマウス右クリック。テキストフィルタ→条件を設定しキーワード入力して「OK」

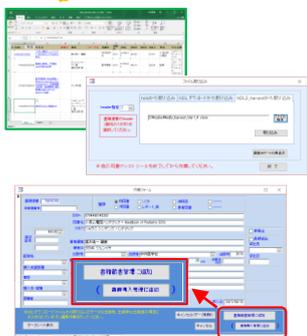
他にフォームを使った詳細検索、選択フィルタ、貸出・検索ツールからのクイック検索ができます。

2 データの書出し・活用 日付範囲を指定してデータを書出し



受入日を指定して所蔵や相互貸借のデータを書き出すことができます。書き出されたデータから不要な項目やレコードを削除、並べ替えできます。また使い慣れたExcelに書き出すこともできます。

3 ダウンロードした 国立図書館の書誌データを取り込み[new]



NDL-OPACからダウンロードしたファイルやマクロ付きエクセルファイル※を使ってダウンロードした書誌データを司書アシストに取り込むことができます。

※ http://www.ndl.go.jp/jp/data/bib-newsletter/2015_3/article_06.html

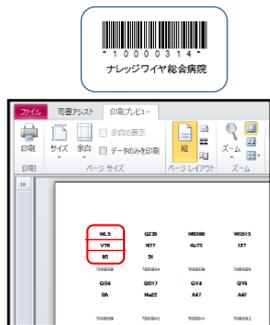
4 図書受入・所蔵数・分類別、貸借実績など 集計各種

集計	結果	購入合計	418,884円
書籍	2016/06/01 ~ 2017/05/31		
紙図書	¥21,883,948 (28,013冊)		
洋図書	¥4,837,287 (3,916冊)		
DVD-CD	¥1,338,688 (132冊)		
Web	¥9,000 (2冊)		
雑誌	¥9,000 (4冊)		
楽譜	¥147,488 (224冊)		
資料			
合計	受入 ¥29,216,809	418,884円	

年度末の集計に必要な蔵書数、(領域別・分類別)受入数、購入金額や相互貸借処理件数などの集計を簡単に確認することができます。

構築時操作は受入日・申込日の範囲を入力してボタンをクリックするだけです。印刷プレビュー形式で表示されます。

5 ページプリンタと市販のタックシールラベルを活用 バーコードラベル・分類ラベル印刷



司書アシストでは図書は書籍、新着雑誌、製本雑誌の3つのテーブルに分かれて管理されますが管理番号を市販のタックシールラベルにバーコード印刷できます。分類ラベルも同様に印刷できます。

通常のレーザープリンタや複合機、市販のタックシールを利用できます。

6 データコレクタを使った 蔵書チェック



データコレクタ(ワイヤレスバーコードリーダー)を使って蔵書チェックを行うことができます。管理番号(バーコード)をスキャン。司書アシストにデータを流し込むことで蔵書確認日を更新することができます。

蔵書確認日が空欄や古い日付のものを紛失図書としてレポート表示できます。

7 大学図書館の独自 相互貸借申込フォームを装備



一般的な相互貸借申込フォームの他によく使われる大学図書館や病院図書室ネットワークの申込フォームを標準で装備しています。

あらかじめ相互貸借先を登録しておく際に出力する申込フォーム形式を指定しておきます。

8 蔵書検索、所蔵目録、新着リスト HOLSとの連携



HOLS(web)蔵書検索のための図書・雑誌所蔵データや所蔵雑誌目録、新着受入リストを書き出すことができます。書き出したファイルをメールで送付するだけでHOLSのデータが更新されます。

データの送信頻度に制限はありません。ご都合にあわせて送付ください。

Hospital Library Supportでできること

HOLSでできることをリストアップしました。蔵書検索や電子ジャーナルへのリンクはもちろん毎月の“図書室だより”や“図書室のレイアウト”、など図書室専用ホームページとしてお使いいただけます。



<https://www.ls-assist.jp/>

1 司書アシスト所蔵データの検索 URL項目を表示しリンクアウト [new]



雑誌基本データに登録されている契約電子ジャーナルのURLや書籍管理に登録されたeBOOK-URLを表示できます。

書籍紹介のURLを登録しリンクさせるといった使い方も可能です。

2 司書アシスト所蔵データの検索 リンクリゾバから所蔵検索結果にリンク [new]



SFXなどのリンクリゾバから所蔵データ検索結果へのリンクアウトが可能です。

リンクリゾバ側の設定が必要です。

3 司書アシスト所蔵データの検索 表示項目のカスタマイズが可能



一覧・詳細に表示する項目・項目順を変更することが出来ます。[new] 利用者に見せたくない項目はHOLS側で非表示とすることが出来ます。

検索対象項目は一覧表示された項目となります。
※対応できない場合もあります。

4 お問合せフォーム



図書室担当者宛のお問合せフォームを活用できます。項目の追加・変更[new]や注意書きを変更して文献複写・書籍購入依頼などに活用が可能です。

構築時や変更が必要になった際にご要望をお申し付けください。

5 活用のアイデア 研究集録などの公開



院内や専門学校の研究集録などをPDFにして公開することができます。

PDFにパスワード、印刷制限、公開URL閲覧制限などのセキュリティをかけた公開も可能です。

6 活用のアイデア 利用案内をオリエンテーションに活用



図書室の利用案内やオンラインコンテンツの利用マニュアルを公開してオリエンテーションや勉強に活用できます。

初めての導入時には利用案内のサンプルをご用意いたします。とりえず文言を書き換えるだけのスタートも可能です。

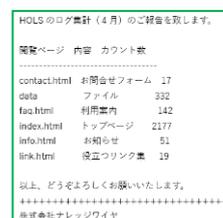
7 活用のアイデア 契約電子ジャーナリストや新着図書を公開



院内で利用できる電子ジャーナルの一覧や新しく受け入れた新着図書を公開することができます。

エクセルから作成したhtmlファイルや司書アシストから作成した新着雑誌・図書のPDFファイルをアップして公開できます。

8 月間アクセス件数の確認



毎月の各ページのアクセス件数をメールで受け取ることができます。

アクセスログの送信を希望される場合はメールにてご依頼ください。毎月月初めに前月のアクセス件数をメールでご連絡致します。